

◆分担執筆（教育、文化、社会に関するもの）

1. 河合隼雄「現代青年の感性」小川利夫（著），笠原嘉（著），他『子どもの発達と教育〈6〉』岩波書店 1979年（『中空構造日本の深層』所収）
2. 河合隼雄「元型としての老若男女」中村雄二郎（編）『老若の軸・男女の軸』岩波書店 1982年（『生と死の接点』所収）
3. 河合隼雄『『古事記』の深層心理』門脇佳吉（編），鶴見和子（編）『日本人の宗教心』講談社 1983年
4. 河合隼雄「心理学の立場から」宮本美沙子（編）『これからの幼児教育を考える』明治図書 1984年（『子どもと学校』所収）
5. 河合隼雄「現代の恋愛・結婚」鎮目恭夫（著），ヤンソン由実子（著），中里喜昭（著），藤田弓子（著），村松友視（著），津島佑子（著），中沢けい（著），湯沢確彦（著），四方洋（著），金城清子（著），根岸悦子（著），暉峻淑子（著）『講座現代・女の一生 3』岩波書店 1985年
6. 河合隼雄「グリムの昔話における「殺害」について」谷口幸男（著），村上淳一（著），風間代三（著），小澤俊夫（著），ハインツ・レレケ（著）『現代に生きるグリム』岩波書店 1985年（『生と死の接点』所収）
7. 河合隼雄「今西錦司」内田健三（編）『言論は日本を動かす』講談社 1986年
8. 河合隼雄「ファンタジーの世界」伊東光晴（編），副田義也（編），日野原重明（編），河合隼雄（編），鶴見俊輔（編）『老いの発見 2 老いのパラダイム』岩波書店 1986年（『生と死の接点』所収）
9. 河合隼雄「老いの神話学」伊東光晴（編），副田義也（編），日野原重明（編），河合隼雄（編），鶴見俊輔（編）『老いの発見 3 老いの思想』岩波書店 1987年（『生と死の接点』所収）
10. 河合隼雄「老夫婦の世界」伊東光晴（編），副田義也（編），日野原重明（編），河合隼雄（編），鶴見俊輔（編）『老いの発見 4 老いを生きる場』岩波書店 1987年（『生と死の接点』所収）
11. 河合隼雄「日本的心性」江上波夫（編）『日本民族と日本文化民族の世界史 2』山川出版 1989年
12. 河合隼雄「人間科学の可能性」宇沢弘文（編），藤沢令夫（編），河合隼雄（編），渡辺慧（編）『転換期における人間 6』岩波書店 1990年
13. 河合隼雄「いま宗教とは」宇沢弘文（著）『転換期における人間 9』岩波書店 1990年
14. 河合隼雄「いま『教育』とは」宇沢弘文（編），藤沢令夫（編），河合隼雄（編），渡辺慧（編）『転換期における人間・別巻』岩波書店 1990年（『子どもと学校』所収）
15. 河合隼雄「教育の意味すること」安香宏（編），河合隼雄（編），小川捷之（編），『教育と心理臨床（臨床心理学大系 14 巻）』金子書房 1990年（『子どもと学校』所収）
16. 河合隼雄「日本的自我と近代的・西洋的自我の葛藤」梅原猛（著）『日本とは何なのか』

日本放送出版協会 1990年

17. 河合隼雄『『心』の復権に向けて』野上毅(編)『余暇と労働朝日百科世界の歴史129』朝日新聞社 1991年
18. 河合隼雄「日本文化のなかの教師・生徒関係」稲垣忠彦(編), 谷川俊太郎(編), 河合隼雄(編), 竹内敏晴(編), 佐伯胖(編), 野村庄吾(編), 佐藤学(編), 前島正俊(編), 牛山栄世(編), 石井順治(編)『シリーズ授業①』岩波書店 1991年(『子どもと学校』所収)
19. 河合隼雄「障害児と『共にいる』こと」稲垣忠彦(編), 谷川俊太郎(編), 河合隼雄(編), 竹内敏晴(編), 佐伯胖(編), 野村庄吾(編), 佐藤学(編), 前島正俊(編), 牛山栄世(編), 石井順治(編)『シリーズ授業⑩』岩波書店 1991年
20. 河合隼雄「日本人の死生観」多田富雄(編), 河合隼雄(編)『生と死の様式』誠信書房 1991年
21. 河合隼雄「体育と笛」稲垣忠彦(編), 谷川俊太郎(編), 河合隼雄(編), 竹内敏晴(編), 佐伯胖(編), 野村庄吾(編), 佐藤学(編), 前島正俊(編), 牛山栄世(編), 石井順治(編)『シリーズ授業⑦』岩波書店 1991年(『子どもと学校』所収)
22. 河合隼雄「仏教と現代人の夢」佐々木宏幹(編)『現代と仏教』春秋社 1991年
23. 河合隼雄「家族の気象学」上野千鶴子(編), 中井久夫(編), 宮田登(編), 鶴見俊輔(編), 中村達也(編), 山田太一(編)『家族の解体と再生』岩波書店 1991年
24. 河合隼雄「生活科と動物」稲垣忠彦(編), 谷川俊太郎(編), 河合隼雄(編), 竹内敏晴(編), 佐伯胖(編), 野村庄吾(編), 佐藤学(編), 前島正俊(編), 牛山栄世(編), 石井順治(編)『シリーズ授業⑥』岩波書店 1992年
25. 河合隼雄「対話の条件」河合隼雄(編), 谷泰(編), 清水博(編), 中村雄二郎(編)『岩波講座宗教と科学1』岩波書店 1992年
26. 河合隼雄「宇宙経験の意味」河合隼雄(編), 谷泰(編), 清水博(編), 中村雄二郎(編)『岩波講座宗教と科学3』岩波書店 1992年
27. 河合隼雄「言葉の表現と国語の授業」稲垣忠彦(編), 谷川俊太郎(編), 河合隼雄(編), 竹内敏晴(編), 佐伯胖(編), 野村庄吾(編), 佐藤学(編), 前島正俊(編), 牛山栄世(編), 石井順治(編)『シリーズ授業②国語Ⅱ』岩波書店 1992年
28. 河合隼雄「老人の知恵—物語にみる老賢者と老愚者」中村雄二郎(監)『老年発見』N T T出版 1993年
29. 河合隼雄「よい授業とは何か」稲垣忠彦(編), 谷川俊太郎(編), 河合隼雄(編), 竹内敏晴(編), 佐伯胖(編), 野村庄吾(編), 佐藤学(編), 前島正俊(編), 牛山栄世(編), 石井順治(編)『シリーズ授業別巻』岩波書店 1993年
30. 河合隼雄「人間環境の内と外—自然と癒し—」中村雄二郎(編)『人間環境の内と外』天理やまと文化会 1993年
31. 河合隼雄「古代文学と心理学」古橋信孝(編), 森朝男(編), 三浦佑之(編)『古代文

学とは何か古代文学講座 1』 勉誠社 1993 年

32. 河合隼雄「絵本・お話にみる幼児期の意味」岡本夏木(編), 高橋恵子(編), 藤永保(編)
『岩波講座幼児の生活と教育 3』 岩波書店 1994 年
33. 河合隼雄「被災した子どもの心のケアのあり方」『子どもと教育 88・89 合併号』 岩波書店 1995 年
34. 河合隼雄「現代青年の宗教性」『大学時報 244 号』 財団法人日本私立大学連盟 1995 年
35. 河合隼雄「仏教の現代的意義」 中西進(編)『人類の創造へ—梅原猛との交点から—』
中央公論社 1995 年
36. 河合隼雄「夫婦とリアライゼーション」 岩波書店(編)『世界 617 号』 岩波書店 1996
年(『日本人の心のゆくえ』 所収)
37. 河合隼雄「いじめと『内的権威』」 岩波書店(編)『世界 620 号』 岩波書店 1996 年(『日
本人の心のゆくえ』 所収)
38. 河合隼雄「心理学から見た現代のスポーツ文化」 小椋博(監修)『新・スポーツ文化の
創造に向けて』 ベースボールマガジン 1996 年
39. 河合隼雄「『浜松中納言物語』と『更級日記』の夢」 国際日本文化研究センター(編)
『日本研究第十五集』 国際日本文化研究センター 1996 年
40. 河合隼雄「現代における医療と宗教」『医療と宗教 18 号』 1998 年
41. 河合隼雄「冗句・定句・畳句—『平中物語』の歌」 小学館(編)『創造の世界 105 号』
小学館 1998 年
42. 河合隼雄「日本の土を踏んだ神遠藤周作の文学と宗教」『三田文学 52 号』 慶應義塾大学
出版会 1998 年
43. 河合隼雄「スクールカウンセリングの意義」 教育と医学の会(編)『教育と医学』 慶應
義塾大学出版会 1998 年
44. 河合隼雄「病理の構図から抜け出る道はどこにあるのか」 佐伯胖(編), 佐藤学(編),
浜田寿美男(編), 黒崎勲(編), 田中孝彦(編), 藤田英典(編)『岩波講座現代の教育
4 いじめと不登校』 岩波書店 1998 年
45. 河合隼雄「養護教諭とスクールカウンセラー」 全国養護教諭サークル協議会・機関誌編
集委員会(編)『保健室 75 号』 農山漁村文化協会 1998 年
46. 河合隼雄「子どもの逸脱行動」 文部科学省生涯学習政策局調査企画課(編)『教育と情
報 484 号』 1998 年
47. 河合隼雄「物語におけるトポス」 小学館(編)『創造の世界 107 号』 小学館 1998 年
48. 河合隼雄「科学と仏教」 服部英二(監)『科学と文化の対話』 麗澤大学出版会 1999 年
49. 河合隼雄「医療科学の方法論」 西村昭男(編)『医療科学』 医療文化社 1999 年
50. 河合隼雄「縄文人の知恵に学ぶ」 小山修三(著)『美と楽の縄文人』 扶桑社 1999 年